

教育子ども委員会 説明資料

教育館の移転改築について

平成30年1月18日

教育委員会

目 次

	頁
1 建設趣旨	1
2 経過	1
3 スケジュール	1
4 施設概要	2
5 特色	3
6 図面	4
7 完成予想図	10

1 建設趣旨

中区錦三丁目の現教育館は、昭和37年の建築以来55年を経過し、老朽化が著しく耐震性能が十分でないことから、東区泉一丁目に移転改築するもの。

2 経 過

平成25年度 「栄地区グランドビジョン」の策定を受け、
移転改築を検討

平成26年度 東区泉一丁目を移転候補地とした整備方針を検討

平成27年度 基本構想の策定

平成28年度 用地取得、実施設計に着手

3 スケジュール

平成29年度 実施設計

平成29年10月～30年3月 残存基礎の解体工事

平成30年 4月～31年6月 建設工事

平成31年 7月 供用開始

4 施設概要

(1) 所在地 名古屋市東区泉一丁目101番1、102番

(2) 敷地面積 994.12㎡

(3) 構造 鉄骨造/8階建

(4) 建築面積 785.94㎡

(5) 延床面積 6,019.47㎡ (駐車場を含む。)

(6) 建設費 約21億円

(7) 機能

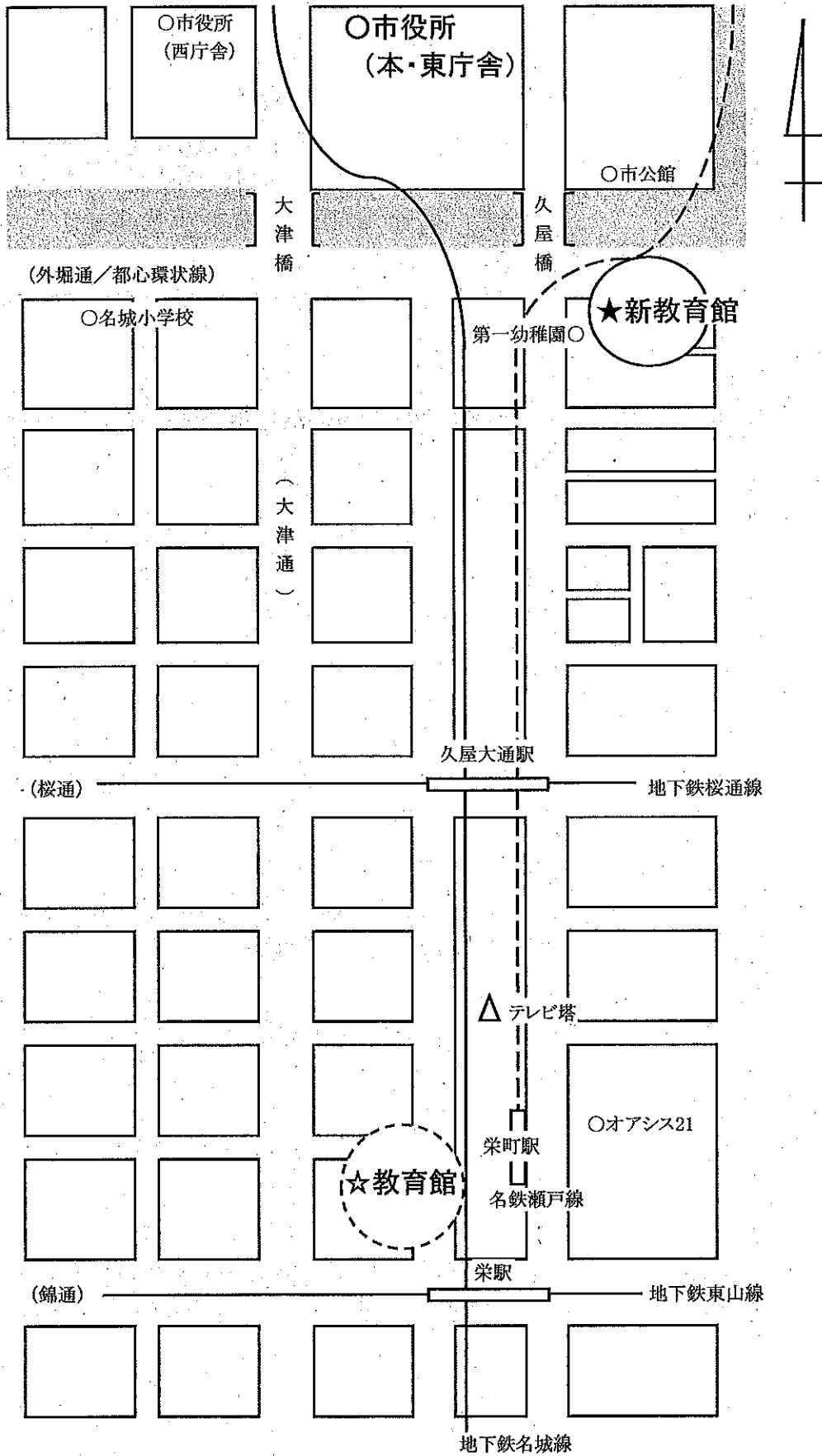
階	概要
1階	○エントランス ○駐車場
2階	○グローバル・エデュケーション・センター (仮称)
3階	○研修室 ○日本語教育相談センター
4階	○研修室 ○教育サポートセンター
5階	○学校事務センター
6階	○団体事務室 (市地域女性団体連絡協議会) ○教育委員会事務局執務室 (生涯学習課分室)
7階	○団体事務室 (市教員組合、市立小中学校長会、市立小中学校PTA協議会、市教育会、市教職員福利厚生会)
8階	○幼児教育センター (仮称) ○教育委員会事務局執務室 (子ども応援室) ○子ども・若者総合相談センター

5 特 色

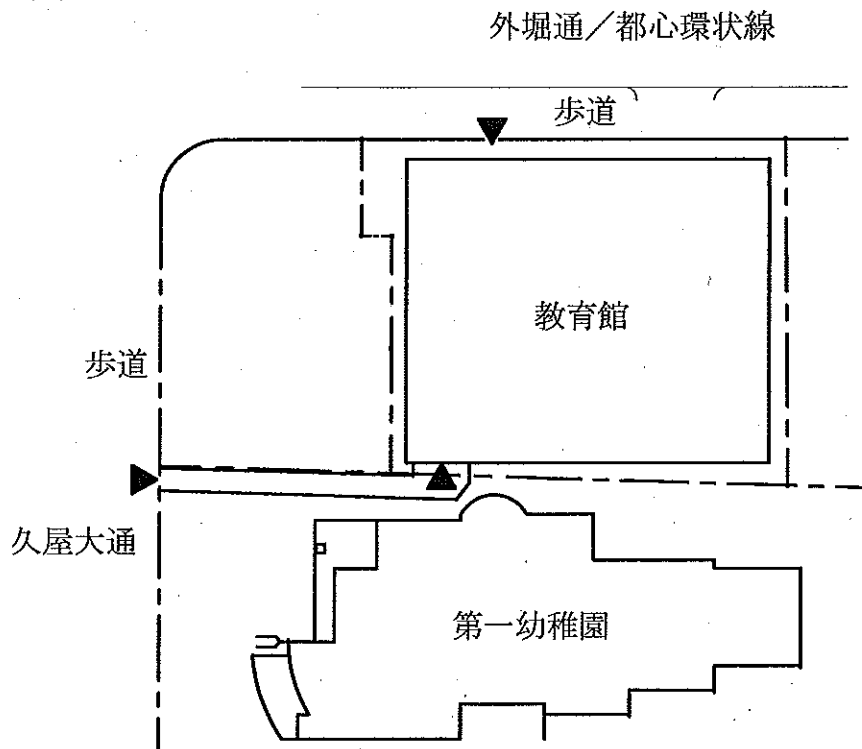
事 項	内 容
幼児教育センター (仮称)	<ul style="list-style-type: none"> ・名古屋市における幼児教育の振興を図るため、幼・保・認定こども園相互の連携を大切にしながら、実践に基づく幼児教育の研究・研修の拠点を整備（調査研究機能、研修機能、子育て支援機能）
グローバル・ エデュケーション・ センター (仮称)	<ul style="list-style-type: none"> ・国際社会の中で活躍する児童生徒の育成を目指し、豊かな語学力やコミュニケーション能力、主体性や積極性、異文化理解の精神等を高める教育の実現のための拠点を整備（連携教育機関：カリフォルニア大学、シンガポール国立大学、マレーシア科学大学等）
エントランス 吹き抜け階段	<ul style="list-style-type: none"> ・1階エントランスホールに吹き抜け階段を設け、グローバル・エデュケーション・センターと一体化した空間とすることで、多人数利用時にもスムーズな移動ができるよう配慮
講堂代替機能の 確保	<ul style="list-style-type: none"> ・研修室の壁を可動間仕切りとすることにより、限られた床面積の中で現教育館の講堂に相当する機能を確保
ユニバーサル デザイン	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉都市環境整備指針に従い、バリアフリーに対応 ・各階に多目的トイレを設置 ・車いす用駐車スペースを設置
エントランス 北面デザイン	<ul style="list-style-type: none"> ・吹き抜け階段の北面をガラス張りとすることで、外堀の豊かな緑を取り込んだ開放的な空間とし、かつ外部からの視認性を高め、通行者の関心を引く計画とした

6 図 面

(1) 位置図

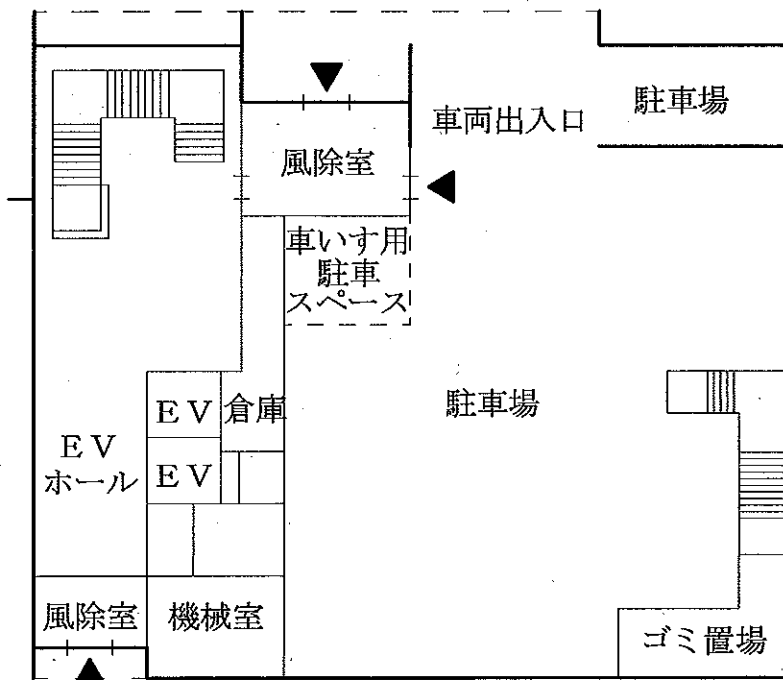


(2) 配置図

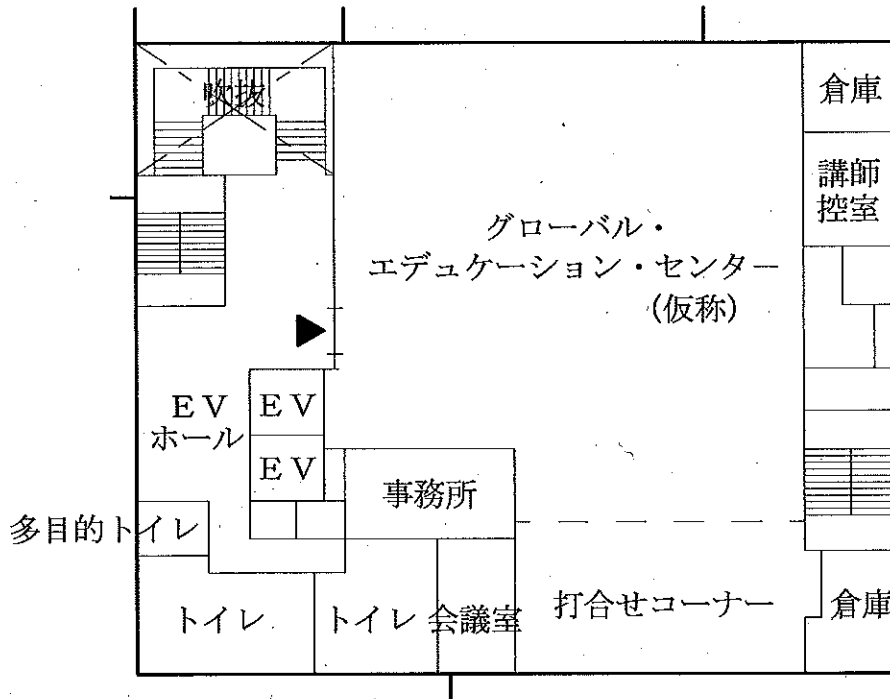
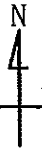


(3) 各階平面図

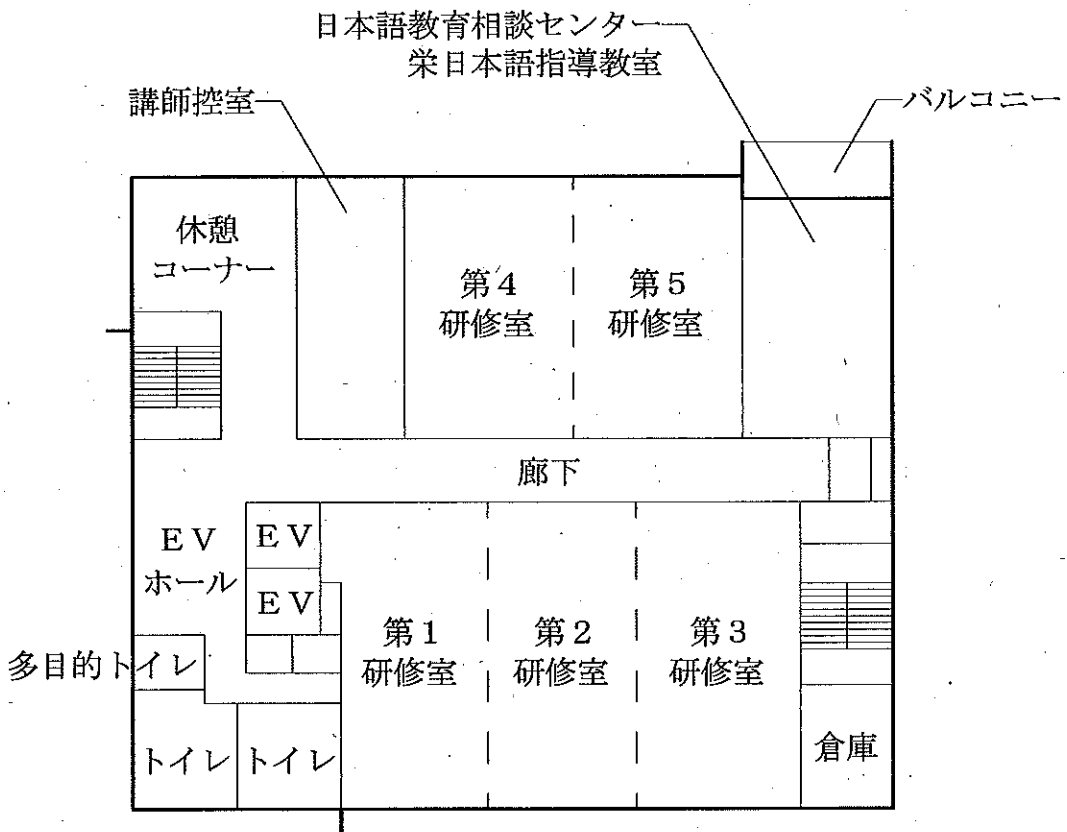
1階



2階

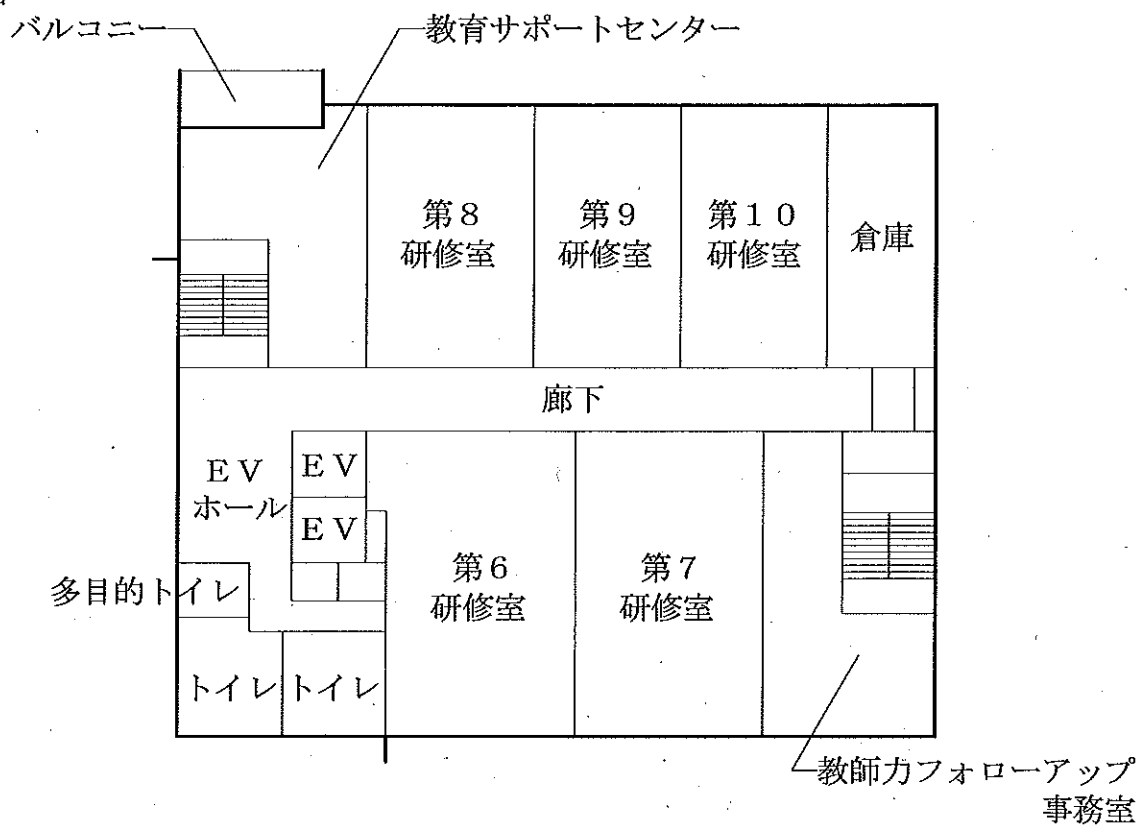


3階

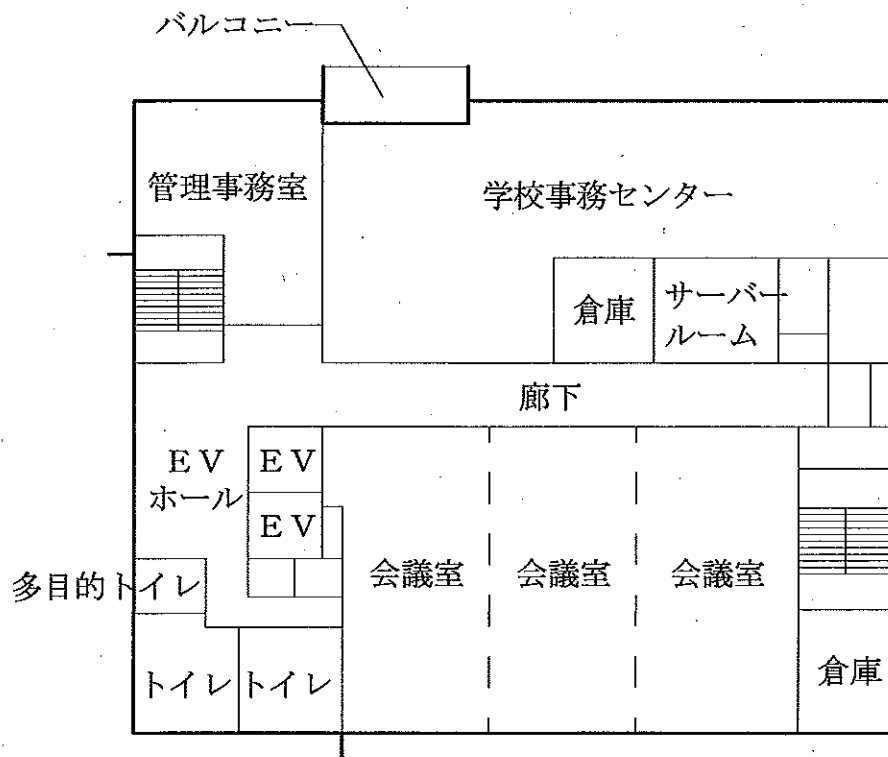


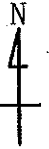


4 階

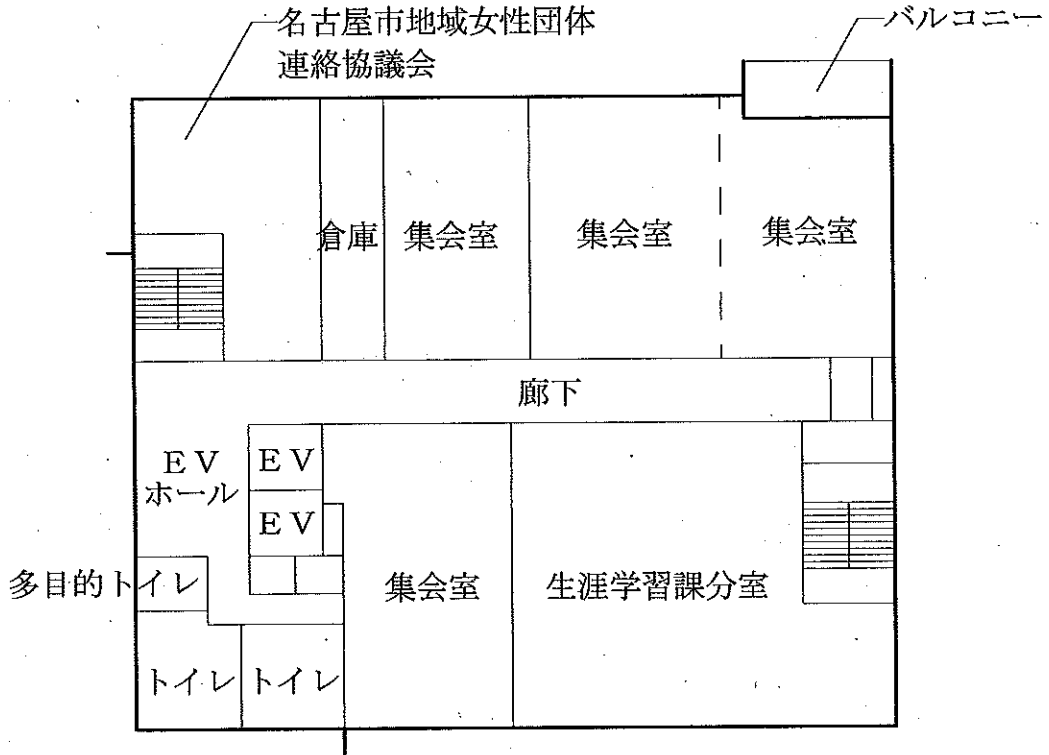


5 階

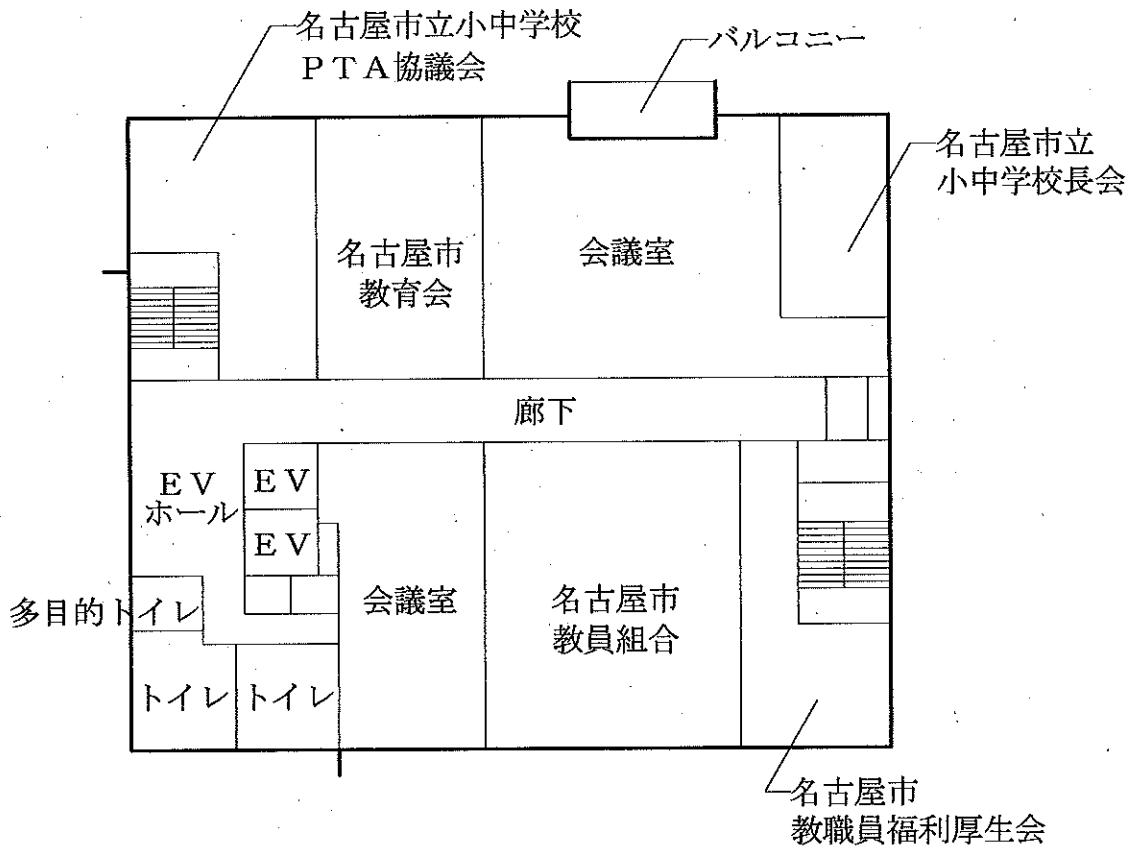




6 階

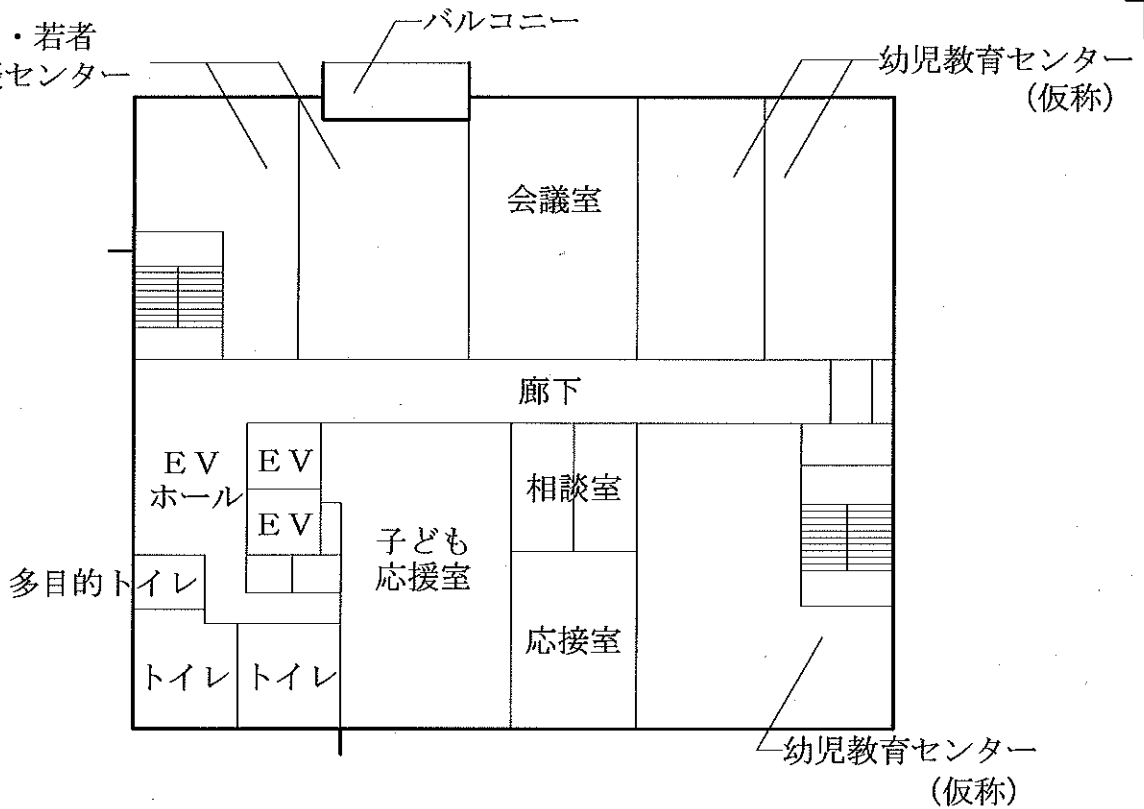


7 階

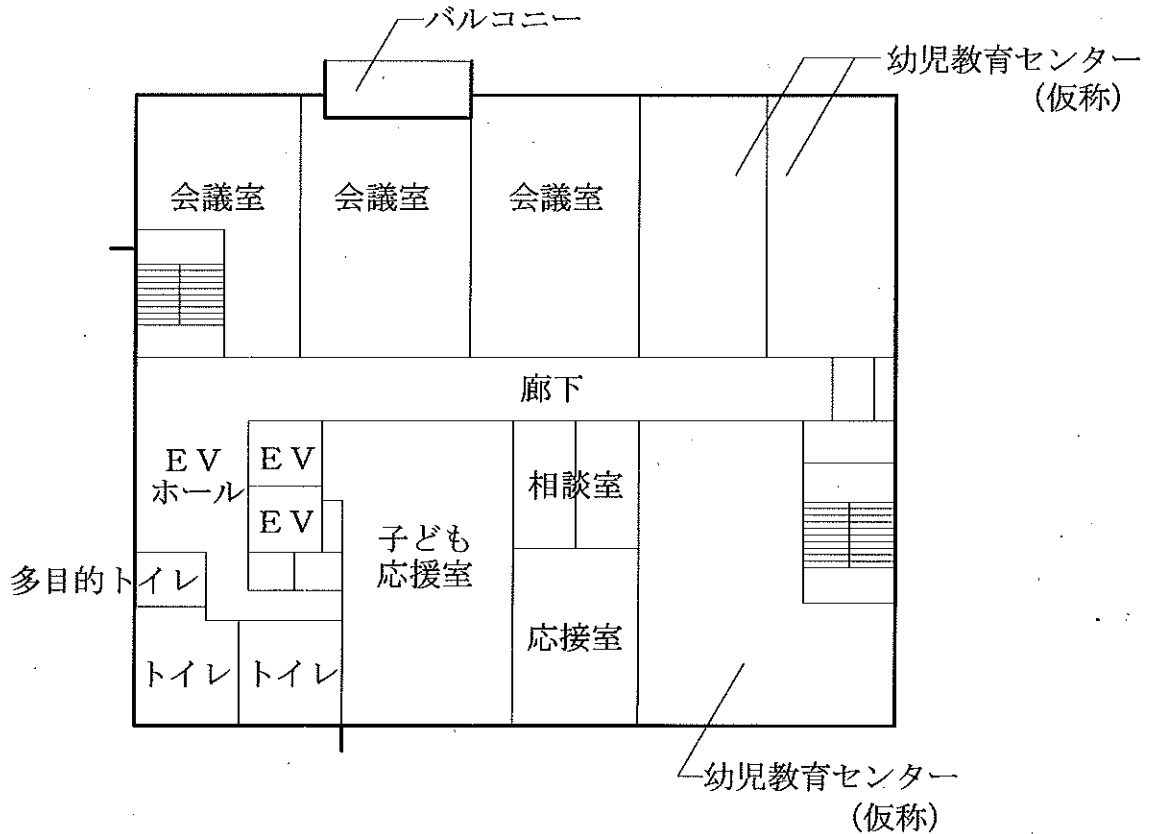


8階

子ども・若者
総合相談センター



(参考) 平成29年6月28日教育子ども委員会資料



7 完成予想図

(1) 北側外観



(2) エントランス

